

地域・団体・企業との連携  
シバタハウスプロジェクト

---

平成28年11月21日（月）

学校法人麻生塾

麻生建築&デザイン専門学校

# シバタハウスプロジェクト 概要

## 難病と闘う子どもと家族へ、 新たな病院隣接型ゲストハウスを作るプロジェクト

- 築40年のアパートをゲストハウスにリノベーション。
- 小児がんの拠点病院である九大病院から徒歩5分の立地。
- 運営主体：任意団体「福岡ファミリーハウス」
- 福岡の工務店10社が集まった「俺たち工務店ズ」、全国の塗装集団「塗魂ペインターズ」、福岡のインテリアコーディネーターの有志が集まった「ICズ」など有志の方が参画。



# 本校からの参加状況

参加者数	麻生建築&デザイン専門学校の <b>学生約40名</b> 、 <b>延べ110人</b> 参加 (ボランティア参加者数 のべ700名)
期間	平成28年5月13日~10月30日の <b>約6ヶ月間</b> (土曜日・日曜日)
時間	9:00~17:00
建築地	福岡県福岡市東区馬出 (学校から約20分)

# 活動の様子



# 本校の教育方針

---

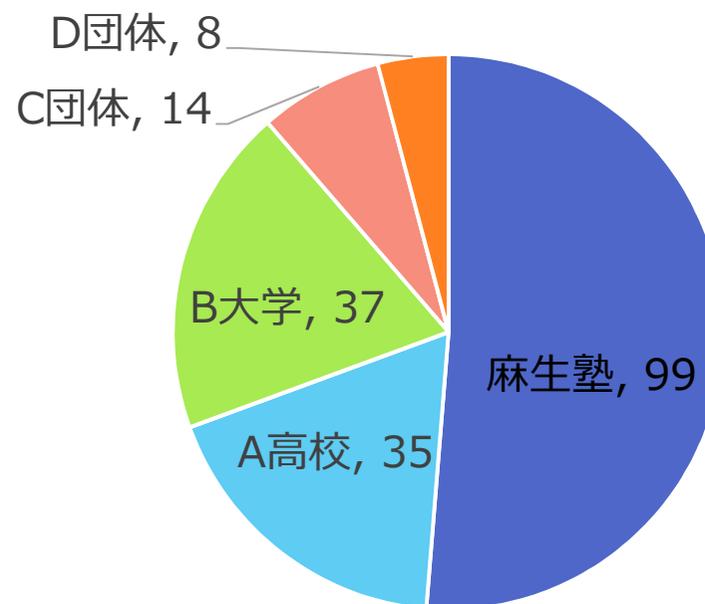
知性を兼ね備え、責任あるモノづくりを通して  
感動を与えられるプロフェッショナルを育成

**使うひと、住むひとの気持ちを理解し、  
企画から設計、制作すべてを通して  
地域・社会に貢献できる人材育成を行う。**

# 学生の取組みに対する評価



運営主体からのボランティア参加依頼人数



(2016年5月～10月におけるトータルの依頼人数)

# 専門学校が教育が発揮された点

## ● 建築に関する幅広い知識

建築に関する知識を偏らず幅広く学んでいるため、学生一人ひとりが、現場で「どう動くべきか」を自ら判断し、動くことができる。

## ● 職業人としての基礎教育（社会人としてのマナー等）

本校学生に対し、「挨拶をきちんとする」「遅刻しない」という評価。



## <学校教育への反映>

- 専門知識・技能を教える前に「なぜ必要か」を実例を基に説明。
- 相手（住むひと、使うひと）の気持ちまで理解する教育の深化。

# その他の取組み① <住まいるフェア福岡>

## 子どもたちの家づくり体験ワークショップへの参加（大工体験等）

- 協力団体：俺たち工務店ズ
- 日時：平成28年10月10日（祝）博多駅前広場
- イベント主催：住宅情報プラザ福岡  
（福岡県、福岡市、福岡県住宅供給公社、福岡市住宅供給公社、（一財）福岡県建築住宅センター）



# その他の取組み② <地域魅力発信ツール作成>

## HAKATA WOOD MAPの作成

博多駅周辺における木を活用した建築や空間を調査しマップを作成。

- (公社)福岡県建築士会様より2016年度地域貢献活動の助成採択（2016年4月～2017年3月）
- 「JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2016」受賞



# 地域との連携における課題

---

- 連携の継続性（将来的には教育プログラム化）
- 連携事例における地域・企業・団体からの評価

---

ご清聴ありがとうございました。